

沖縄県名護市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	1,892,000	1,535,000	3,427,000	5%	林業事業者と連携した森林整備 及び市内公共建築物等への木材 利用のため基金へ充当
譲与額（円）	54,617,000	15,672,000	70,289,000		

■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	林道維持管理	550,000	550,000	林道施設災害復旧および日常的な維持管理のため積算システムを契約した。
人材育成	担い手確保	589,000	589,000	林業分野を学習内容とする地域の高校生を対象に実施する林業体験授業について、市内の森林組合へ業務を委託した。
普及啓発	木材利用	396,000	396,000	県産材を活用したコマや椅子、テーブル等の消耗品を購入し、地域のイベントにて配布した。
基金積立		14,137,000	14,137,000	名護市森林環境譲与税積立基金
合計		15,672,000	15,672,000	

■今後の実施計画

①保健文化機能を有する森林計画区域内における遊歩道の補修・改善

単年度契約にて、当該遊歩道の既存の施設（階段、橋等）の補修・改善を行う。

②市内の未就学児保育・教育施設等への木製玩具の導入

本市の森林整備によって産出された木材を使用し、市内の林業関係従事者へ『木製おもちゃ』のた製作を委託。これを市内の教育・保育施設全69施設へ贈呈し、木育の推進、木材利用および地域林業全体の活性化を図る。